

写

広島獣第53号
令和2年7月6日

小動物開業部会員 様

公益社団法人広島県獣医師会
会 長 木 原 敏 博
(公印省略)

ネコから重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスに感染し
SFTSを発症したとみられる事例の発生について

平素から、本会の事業推進に格別なご協力 ご理解を賜り厚く感謝申し上げます。

このことについて、広島県健康福祉局長から、別紙写しのとおり通知がありました。

については、感染予防対策を徹底していただくようお願いいたします。

猫の診察時には、猫が家から外出するかどうかの確認とダニ予防の確認を行ってください。症状、検査ではその場ではSFTSと判断できかねませんので、外出歴あり、ダニ予防歴なしの猫の診察時には、ゴム手袋、ゴーグル、フェイスガード等を装着し診察するようにしてください。

令和2年7月3日

公益社団法人広島県獣医師会会長 様

広島県健康福祉局長

〒734-0007 広島市南区皆実町 1-6-29
健康対策課

ネコから重症熱性血小板減少症候群（SFTS）ウイルスに感染し、
SFTSを発症したとみられる事例の発生について（通知）

平素から、感染症対策の推進について御協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

令和2年6月25日に、県内で、ネコを診察・治療した獣医師が、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）に感染した事例が確認されました。

当該獣医師は30歳代男性で、治療中にSFTS陽性のネコの体液に触れており、治療11日後に、発熱、全身倦怠感等の症状を呈し、検査の結果、SFTS陽性でした。

また、厚生労働省及び国立感染症研究所が発行する「病原微生物検出情報 Vol. 40 (No. 473) 2019年7月」においても、マダニに直接咬まれたことによらず、SFTSウイルスに感染した動物（ネコやイヌ）との接触によりSFTSを発症した患者が報告されています。

については、病気のネコやイヌに触れる機会の多い獣医療関係者は、SFTSウイルスの感染リスクがより高いと考えられることから、患者の取扱いには手袋を着用するなど、標準感染予防策及び必要に応じて接触感染予防策を徹底いただくよう貴会会員への周知をお願いします。

担当 感染症疾病管理グループ

電話 082-513-3068（ダイヤルイン）

（担当者 高橋）

ネコからマダニ感染症

先月 広島県内初 接触リスク

広島県内で6月、ネコとの接触でマダニが媒介するウイルス感染症「重症熱性血小板減少症候群（SFTS）」を発症した事例が初めて確認されたことが13日、分かった。県は、体調不良のネコとの接触は感染リスクがあるとして、県獣医師会（広島市南区）などを通じて注意喚起している。

県感染症・疾病管理センター（南区）によると、県内の30代の獣医師男性が6月8日、SFTSの感染が疑われるネコを治療し、体液に触れた。ネコは同9日に死に、翌10日に感染が確認された。

男性はその後、発熱や全身のだるさの症状が出たため検査し、同25日にSFTSへの感染が判明した。マダニによる傷などはないため、センターはネコが感染源と判断している。

センターによると、SFTSに感染したネコやイヌとの接触で人が感染した事例が、国内で複数報告されているという。センターは「動物にかまれたり体液に触れたりした場合はしっかりと洗い、体調不良になった場合は医師に相談し

被爆証言ビデオ 英訳倍増

広島市本年度 来日客減 発信を強化

コロナ禍の

8・6

広島市は被爆75年の節目に当たる本年度、原爆資料館（中区）が作成している英語字幕付きの被爆者証言ビデオを、現在の20本から2倍以上となる50本に増やす。新型コロナウイルスの感染拡大で資料館を訪れる外国人が急減する中、動画サイトなどを通じて被爆証言を国内外に発信し、核兵器廃絶への機運を高める。

証言ビデオは被爆者1人当たり20〜25分で、10分のダイジェスト版もある。1986年度から昨年度末までに計1125本を収録した。このうち本人の了承を得た485本は動画投稿サイト「ユーチューブ」で公開しており、20本には英語で字幕を付けている。

市は新型コロナウイルスの第2波に備えて、海外から資料館を訪れる外国人は当面、回復しないと想定。コロナ禍の中でも被爆者の思いに触れてもらう機会を増やそう

てほしい」と呼び掛けている。

SFTSへの感染は、県内では2013年以降に50人（今年5日時点）確認されている。今年もすでに7人が感染し、5月には福山市の70代女性が死亡した。

（久保友美恵）

と、証言ビデオに字幕を付ける作業を加速させる。具体的には、新たに字幕を付ける本数を、当初予定の10

本から30本に引き上げる。市は、資料館での感染防止対策も強化する。修学旅行や平和学習で訪れた子どもたちが被爆体験の講話を聴く際に密集状態となるのを避けるため、隣接する広島国際会議場（中区）に会場を広げる。館内のタッチパネル54台には保護フィルムを貼り、アルコールで消毒できるようにする。

これらに必要な事業費として計2400万円を、2020年度一般会計補正予算案に計上した。市被爆体験継承担当は「コロナ禍でも被爆の実態を国内外に発信するため、できる限りの工夫を重ねる」としている。

（加納亜弥）

社協側415万円賠償 和解

広島地裁 北広島ホーム入所者死亡

広島県北広島町小田のグループホーム松籟荘に入所する認知症の80代女性が外出して亡くなったのは施設が外出を防ぐ措置を怠ったのが原因として、女性の長女（70）＝広島市安佐北区

＝が施設を運営していた町社会福祉協議会に550万円の損害賠償を求めた訴訟が13日、広島地裁で和解した。社協側が過失を認め、長女に415万円を支払う。

犬のがん 抗

山口大教授 悪性

山口大の水野拓也教授（獣医内科学）が、犬向けに血液がんの一種である悪性リンパ腫の抗体医薬を開発した。山口大によると、犬のがん治療に特化した抗体医薬はまだないという。

悪性リンパ腫のうち約6



生。訴状などによると、女性は夕食後に1人で食堂から廊下へ出て居室と反対方向に向かった。職員に促され、いったん食堂近くまで戻ったが、再び居室と反対方向の玄関に進み行方が分からなくなり、翌日、近くの川で遺体で見えされた。訴訟で原告側は、玄関の戸が開くと音が鳴るセン